

こうや豆腐単体で初めての機能性表示食品を新発売！

— 肥満気味の方のBMIと高めの血中中性脂肪を減少 —

大豆ベータコングリシニン含有

株式会社みすずコーポレーション(本社:長野県長野市、代表取締役:塚田裕一)は、この度、新商品の機能性表示食品「こうや豆腐パウダー」を、2020年9月1日メーカー出荷から販売開始いたします。

○こうや豆腐単体で初めての機能性表示食品を新発売致します。

当社では「こうや豆腐」に含まれる成分、「大豆ベータコングリシニン」に注目し、他の機能性素材を配合することなく、自ら査読付き臨床試験(ヒト試験)論文を網羅的に調査し、取りまとめた研究レビュー(SR)を基に科学的根拠を確立させることと、“大豆ベータコングリシニン”の定量分析方法を近畿大学農学部との共同研究で確立させることにより、こうや豆腐単体で消費者庁への届出が完了しました。

(届出番号:E813、商品名:こうや豆腐パウダー)

他の機能性素材を配合しない、こうや豆腐のみの機能性表示食品はこうや豆腐業界で初めてです。

【商品特徴】

“大豆ベータコングリシニン”は熱や発酵等の影響により減少する成分ですが、当社の“ゆるやかな製法(たんぱく質抽出・乾燥)”により、安定的に含有したこうや豆腐を提供いたします。小麦粉の一部を置き換えたお菓子や、肉の一部を置き換えたハンバーグなどにご利用頂くことで手軽に美味しく、機能性表示食品を食生活に取り入れることができます。

■商品の概要

名称：こうや豆腐パウダー（機能性表示）

JANコード：4902758202773

内容量：100g

販売開始日：2020年9月1日（メーカー出荷日）

メーカー希望小売価格：259円(税抜き価格240円)

商品サイズ(袋)：縦(奥行)220mm×横(幅)140mm×高さ(厚)15mm

商品重量：105g

賞味期間：365日(D+364)

販売店：全国食品小売店(小売店により取扱いがない場合もありますのでご承知を)

届出表示：本品には大豆ベータコングリシニンが含まれています。

大豆ベータコングリシニンには肥満気味の方のBMIを低下させること、および高めの血中中性脂肪値を低下させる機能が報告されています。

届出番号：E813

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

本品は、特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。

本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。

本品20gには機能性関与成分の大豆ベータコングリシニンが2.3g含まれています。



■会社概要

商号 : 株式会社みすずコーポレーション
代表者 : 代表取締役 塚田 裕一
所在地 : 〒380-0928 長野県長野市若里 1606
設立 : 1902年12月
事業内容 : こうや豆腐・味付けこうや豆腐・油揚げ・味付け油揚げ等の製造販売
資本金 : 7,000万円
URL : <https://www.misuzu-co.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社みすずコーポレーション 広報部 遠藤
E-mail (広報部代表) : event-1@misuzu-co.co.jp

■参考資料

“大豆ベータコングリシニン”の 作用機序(メカニズム)には大きく3つあります

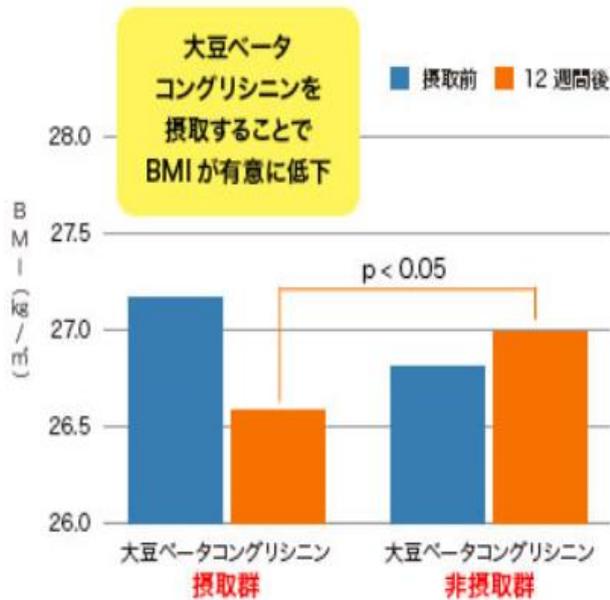


【出典】届出番号 E813 の届出資料別紙様式 (VII) -1 (*記載された内容を簡略化しています。)

*動物を用いた試験等の結果から考えられるメカニズムです。

“大豆ベータコングリシニン”の BMI低下機能と血中中性脂肪値低下機能

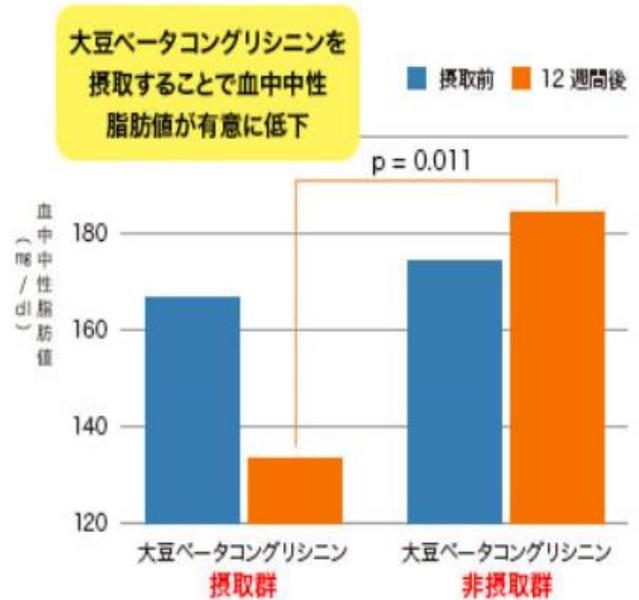
大豆ベータコングリシニンによる BMI低下機能



【被験者】 BMI25 kg / m²以上 30 kg / m²未満の成人 20 名
 【試験デザイン】 二重盲検並行群間比較試験
 【試験項目】 BMI
 【試験食】 大豆ベータコングリシニン摂取群：
大豆ベータコングリシニンを 2.3g/ 日を摂取
 【対照食】 大豆ベータコングリシニン非摂取群：
大豆ベータコングリシニン含まない食品を摂取
 【摂取期間】 12 週間
 【出典】 届出番号 E813 の届出資料様式Vの機能性の科学的根拠、別紙様式 (V) -11a の採用文献 応用薬理 94 巻 (1/2) 5-13 (2018) 掲載のデータに基づき作成

※研究レビューの対象となった論文のうち、日本人を対象とした代表的な1報を事例として提示しています。

大豆ベータコングリシニンによる 血中中性脂肪値低下機能



【被験者】 血中中性脂肪値 150 ~ 199mg/dl の成人 20 名
 【試験デザイン】 二重盲検並行群間比較試験
 【試験項目】 血中中性脂肪値
 【試験食】 大豆ベータコングリシニン摂取群：
大豆ベータコングリシニンを 2.3g/ 日を摂取
 【対照食】 大豆ベータコングリシニン非摂取群：
大豆ベータコングリシニン含まない食品を摂取
 【摂取期間】 12 週間
 【出典】 届出番号 E813 の届出資料様式Vの機能性の科学的根拠、別紙様式 (V) -11a の採用文献 応用薬理 94 巻 (1/2) 5-13 (2018) 掲載のデータに基づき作成

※研究レビューの対象となった論文のうち、日本人を対象とした代表的な1報を事例として提示しています。

特許に関して

これまで、消費者庁の登録試験機関または登録検査機関では大豆ベータコングリシニンの定量分析ができませんでした。そこで、当社は大豆ベータコングリシニンの定量分析方法について近畿大学と共同研究を行い査読付きで論文化し、特許も共同出願いたしました。